

伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 長島町殿名の木曽川右岸堤を下流側から望む	現地状況、コメント等
エ リ ア： 三重県	伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのものとされている。
撮影箇所： 長島町	木曽川右岸 6.5k 附近(殿名)より上流側とされている。
撮 影 日： 1959 年	踏査時の調査表には以下のように整理されている。
撮 影 者： 旧建設省	<10 月 12 日 災害状況調査表>
資料提供者： 木曽川下流河川事務所	●堤防の様子／前面状況：よし、嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：健在、道路を兼用しているか：兼用している、土質：砂、
状 況： 一	水防状況：水防活動不可能
撮影位置  ※国土地理院発行地形図を使用	●溢流しているか：溢流していない
	●波の来た方向：南南東～南東、しぶきがこしたか：不明、その高さ：不明
	●木の傾いている方向：北北東・北北西、何度位(地面に対し)：55°、樹種：マツ
	●木が折れていたか／折れた所(地面から)：1.5m、木の太さ：0.2m、
	●電柱が傾いている方向：北～北北西、何度位：85°、電線がついているか：ついている
	●草がねていたか：ねている、その方向：北、場所：裏法下、大きさ：6.0m
	●灌木は残っているか：残っている、大きさ：1～2m
	●堤内地の家の壊れ方／屋根：少し損傷、柱：直立